



さしっ子供り

唐津市立佐志小学校
学校だより 第4号
令和7年5月20日(火)
文責：校長 平山美代子

学校教育目標 「わたしらしく あなたらしく 輝くさしっ子供」～気づき・考え・実行する子どもの育成～

あじさい しずく あさひ 「紫陽花に 雫あつめて 朝日かな」

加賀千代女

雨あがり、あじさいの花がとても美しかった。まるで朝日があじさいの花びらに雨水の雫を集めたように感じたという意味。そろそろ梅雨の時期をむかえます。



県教育の合言葉「ほめるから はじめる、はじまる。」 1年 の作品「なかにわ」

佐志小の子どもたちは人懐こく、よく声をかけてくれます。「あっ、校長先生、朝玄関におらんやったね。やっけん、挨拶をしに来たよ。」「僕たちもあいさつ隊になって児童玄関でしていい?」「今日は、ぼくの誕生日だよ。」「きのう、牛乳を全部飲めたよ!」子どもたちが毎朝掛けてくれる言葉に癒されます。時には噴き出すくらい楽しい話題を提供してくれる子どももいます。



あいさつ隊の友達

なぜこんなに素直に育っているのでしょうか。子どもの一番近くにいる大人の影響は大きいと思います。佐志小はどの先生もクラスや学年を超えて、子どもたちによく声をかけてくれています。多分、家に帰っても家族の温かい声かけの中で子どもたちが育まれているのだと思います。佐賀県教育の合言葉は「ほめるから はじめる、はじまる」子どもの一番近くにいる大人の関わりは、心の成長に大きく影響すると思います。

《参考》下の詩は、過去に世界中でベストセラーになった『子どもが育つ魔法の言葉』(ドロシー・ロー・ノルト著 石井千春訳)という本から抜粋した内容です。子どもは大人の声掛けを必要とし、無自覚のうちに大人の姿に学び影響を受け育っていきます。子どもと共に学んでいく大人でありたいものです。

《アメリカンインディアンの教え》

けなされて育つと、子どもは人をけなすようになる。
トゲトゲした家庭で育つと、子どもは乱暴になる。
『かわいそうだ』と言って育てると、子どもはみじめな気持ちになる。
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる。
親が他人をうらやんでばかりいると、子どもも人をうらやむようになる。
叱りつけてばかりいると、子どもは「じぶんは悪い子なんだ」と思ってしまう。
励ましてあげれば、子どもは自信をもつようになる。
広い心で接すれば、キレル子にならない。
ほめてあげれば、子どもは明るい子に育つ。
愛してあげれば、子どもは愛することを学ぶ。
認めてあげれば、子どもは自分が好きになる。
見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる。
分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ。
親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを学ぶ。
子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ。
和気あいあいとした家庭で育てば、子どもはこの世の中はいいところだと思えるようになる。

6月行事予定

- 2(月) 読書タイム、委員会活動⑥
 3(火) スキルタイム (国)
 4(水) フッ素洗口
 5(木) ALT 来校、スキルタイム (算)
 水泳指導開始
 6(金) 歯科健診(6年・4の1)
 8(日) 唐津市教育の日
 ②校時 9:25~10:10...1~3年授業参観
 ③校時 10:30~11:15...4~6年授業参観
 ④校時 11:25~12:10...創立150周年 記念講演
 土砂災害避難・保護者引渡訓練
 9(月) 代休
 10(火) スキルタイム (国)、歯科健診 (2年・5の2)
 いじめアンケート週間
 6年被爆体験講話③
 11(水) フッ素洗口
 12(木) ALT 来校、スキルタイム (算)
 13(金) 学年朝会
 明治食育出前講座②1・2年③4年④5年
 16(月) 代表委員会⑥
 17(火) スキルタイム (国)、地引網体験①~④5年
 18(水) フッ素洗口
 19(木) ALT 来校、スキルタイム (算)
 6年修学旅行1日目
 20(金) 1~4年バス旅行、6年修学旅行2日目
 21(土) 佐志食堂
 23(月) 読書タイム、スクールカウンセラー来校
 24(火) スキルタイム (国)、手話講座⑤⑥4年
 25(水) フッ素洗口
 26(木) ALT 来校
 5年宿泊学習1日目 (波戸岬)
 27(金) 5年宿泊学習2日目 (波戸岬)
 30(月) 読書タイム、委員会活動⑥

*現時点での予定です。

変更があれば速やかに連絡をいたします。



5/7 3年生「虹の松原のまつばかき」

3年生は、NPO法人「KANNE」様の指導で、唐津の自然を守るためのボランティア活動に取り組みました。松原の現地に赴き、枯れ枝拾い、松葉かき作業をしました。落ちた松葉が砂にたまり、腐葉土となり、雑草や広葉樹が茂る、松原の荒れを食い止めるためです。本来の「白砂青松」を取り戻し、唐津の風景をいつまでも美しい姿で残したい、子ども達の思いが伝わる活動でした。



5/13 5年生「ヒラメ稚魚放流」

5年生は、唐房漁協の漁師さんの指導で、学校近くの岸壁から、人工孵化によって育てられた、約7千匹のヒラメの稚魚を放流しました。成魚になるまでには2~3年はかかるそうです。「ちゃんと帰ってこいよ~」と旅立つ稚魚を励ます子ども達でした。

【教育課程「あゆみ」の変更について】

5月のPTA総会の折に連絡をしました。本校は成績2学期制をとっており、前期は10月、後期は3月に「あゆみ」を配布します。前年度までは、前後期ともに、教科のめあてに沿った3段階評価と所見の記述をしておりました。(生活面は2段階評価)

今年度、前期は3段階評価(生活面は2段階評価)のみ、後期に3段階評価と所見の記述をし、お子様の成長点をお伝えさせていただきます。前期もお子様の成長や課題を知りたいと思われる保護者様もおられると思います。希望される保護者様には、1学期末学級懇談会の後で個人懇談を実施し担任がお伝えいたします。予め、担任まで連絡をさせていただければ対応いたします。どうぞご了承ください。